

製品名 トーエー継手

安全データシート (SDS: Safety Data Sheet)

整理番号 水道用継手 (HI継手)

1. 販売者情報

会社名 : 東栄管機株式会社 岐阜工場
住所 : (〒501-3957)岐阜県関市側島556
担当部門 : 品質保証部
同上電話番号 : 0575-28-2111 FAX : 0575-28-5320
作成・改訂 : 2016年11月14日

製品名

トーエー継手 水道用硬質塩化ビニル管継手 (HI継手)

2. 物質の特定

単一製品・混合物の区別 : 混合物
化学名 (一般名/別名) : ポリ塩化ビニル、無機添加物、安定剤、他
成分及び含有量 (危険有害物質対象) : 含有量表示基準は16項に示す
: ポリ塩化ビニル 約95%
: 衝撃強化剤 約2~8%
: 錫及びその化合物 約0.5~2.0% (錫金属分として約0.1~0.4%)

化学式 : ポリ塩化ビニル (CH₂CHCl)_n
: 衝撃強化剤 MMA-BD-S T 共重合体
: 錫及びその化合物 特定できず

官報公示整理番号 : ポリ塩化ビニル 6-66 (化審法)
: 衝撃強化剤 第6類 有機重合系高分子化合物

CAS No. : ポリ塩化ビニル 9002-86-2
: 衝撃強化剤 トレードシークレット

国連分類及び国連番号 : ポリ塩化ビニル 分類基準に該当しない
: 衝撃強化剤 分類基準に該当しない

3. 危険有害性の要約

物理化学的危険性 : 可燃性固体 区分外
: 自然発火
: 水反応可燃性化学品 区分外

健康に対する有害性 : 分類できない
環境に対する有害性 : 分類できない
GHSラベル要素シンボル : 分類できない
注意喚起語 : 分類できない
危険有害性情報 : 情報なし
注意書き (切削屑) : 切削屑、粉じんなどを吸引しないこと
: 指定された個人用防護具を使用すること
: 取扱い後はよく手を洗うこと
: 粉じん等がある場合、飲食または喫煙をしないこと
: 環境への放出を避けること

緊急措置 : 吸引した場合、新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
: 暴露またはその懸念がある場合、医師の手当て、診断を受けること。
: 気分が悪い時には医師の手当て、診断を受けること

保管 : 切削屑の漏えいしないように対策を講じ、保管すること。
廃棄 : 内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること

4. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別	混合物	
成分	ポリ塩化ビニル系樹脂	含有量 94~95%
	錫化合物	0.5~1.5%
	その他	3~5%

製品名 トーエー継手

5. 応急措置

- | | |
|----------------|--|
| 吸引した場合（切削屑） | : 被災者を新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 |
| | : 必要に応じ、医師の手当、診断を行うこと |
| 皮膚に付着した場合（切削屑） | : 皮膚を速やかに洗浄すること |
| | : 必要に応じ、医師の手当、診断を行うこと |
| 目に入った場合（切削屑） | : 水で数分間注意深く洗うこと |
| | : 必要に応じ、医師の手当、診断を行うこと |
| 飲み込んだ場合（切削屑） | : 口をすすぐこと |
| | : 必要に応じ、医師の手当、診断を行うこと |

6. 火災時の措置

- | | |
|-----------|---|
| 消火剤 | : 小火災：粉末消火剤、二酸化炭素、散水
: 大火災：散水、水噴霧、通常の泡消火剤 |
| 特有の危険有害性 | : 火災によっては刺激性、毒性または腐食性のガスを発生するおそれがある |
| 特有の消化方法 | : 危険デなければ火災区域から容器を移動する
: 大火災の場合、無人ホース保持具やモニター付ノズルを用いて消化する。 |
| | : これが不可能な場合には、その場所から避難し、燃焼させておく |
| 消化を行う者の保護 | : 消化作業の際には、空気呼吸器、化学用保護衣を着用する。 |

7. 漏出時の措置

- | | |
|------------|--|
| 人体に対する注意事項 | : 塩ビ継手切断により粉じんが発生する場合、作業者は適切な保護具（9.暴露防止措置及び保護措置の項を参照）を着用し、眼、皮膚への接触や吸引を避ける。 |
| 環境に対する注意事項 | : 河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意する。環境中に排出してはならない。 |
| 回収 | : 塩ビ継手切断により粉じんが発生する場合、掃き集めて空容器に回収し、後で廃棄処理する |
| 二次災害の防止 | : 塩ビ継手切断により粉じんが発生する場合、床面に残ると滑る危険性があるため、こまめに処理する。 |

8. 取扱い及び保管上の注意

- | | |
|----------|--|
| 取扱い（切削屑） | : 「9.暴露防止措置及び保護措置」に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。 |
| 技術的対策 | : 「9.暴露防止措置及び保護措置」に記載の局所排気、全体換気を行う。 |
| 局所排気 | |
| 全体排気 | : 吸引または飲み込まないこと（切削屑） |
| 安全取扱い | : 空気中の濃度を暴露限界以下に保つために排気用の換気を行うこと。 |
| 注意事項 | : （切断により粉じんが発生する場合）
: 取扱後は良く手を洗うこと
: 屋外又は換気の良い区域でのみ使用すること。
: 環境への放出を避けること〔切断による粉じん発生時〕。
: 『11. 安定性及び反応性』を参照。 |
| 接触回避 | |
| 保管（切削屑） | : 火気を避けること。 |
| 技術的対策 | : 特に技術的対策は必要としない。 |
| 保管条件 | |

製品名 トーエー継手

9. 暴露防止及び保護措置

管理濃度

	管理濃度	許容濃度 (暴露限界、生物学的暴露指標)	
		日本産衛学会 (2010年版)	ACGIH (2010年版)
錫化合物	0.1mg/m ³ (Snとして)	未設定	TWA 0.1mg/m ³ (Snとして)

設備対策

: 本製品を貯蔵ないし取り扱う作業には洗眼器と安全シャワーを設置すること。
(切断により粉じんが発生する場合)
: 取扱については全体換気装置を設置した場合で行う。
(切断により粉じんが発生する場合)
: 高熱取扱で工程で粉じんが発生するときは、空気汚染部質を管理濃度・許容濃度
以下に保つために換気装置を設置する。

保護具 呼吸器の保護具

: 必要に応じて個人用呼吸器保護具を使用すること。
: 換気が不十分な場合には、適当な呼吸器保護具を着用すること。
(切断により粉じんが発生する場合)

手の保護具
眼の保護
皮膚並びに身体の保護
衛生対策

: 必要に応じて、個人用保護手袋を使用すること。
: 必要に応じて個人用の眼の保護具を使用すること。
: 必要に応じて個人用の保護衣、保護面を使用すること。
: 取扱い後はよく手を洗うこと

10. 物理的及び化学的性質

外観

物理的性質

: 固体
: 塩ビ成形品 (切断時に切削屑、粉じんが発生する)
: 青灰色、他

形状
色

臭い

: 無臭

pH

: データなし

融点・凝固点

: データなし

沸点、初留点及び沸騰範囲

: 適用されない

引火点

: 391°C

燃焼性または爆発限界

: データなし

蒸気圧

: データなし

蒸気密度(空気=1)

: データなし

比重(密度)

: 1.40 g / c m³

溶解度

: データなし

n-オクタン-1-オール／水分分配係

: データなし

自然発火温度

: 454°C

臭いの閾値

: データなし

蒸発速度(酢酸ブチル=1)

: データなし

燃焼性(固体、ガス)

: データなし

粘度

: データなし

11. 安定性及び反応性

安定性

: 通常条件では安定である

危険有害反応可能性

: 知見なし

避けるべき条件

: 知見なし

危険有害な分解生成物

: 燃焼により、一酸化炭素、二酸化炭素、塩化水素、酸化鉛等を発生する。

12. 有害性情報

急性毒性

経口

データ不足のため分類できない

経皮

データ不足のため分類できない

吸入

データ不足のため分類できない

皮膚腐食性・刺激性

データ不足のため分類できない

眼に対する重篤な損傷・刺激性

データ不足のため分類できない

呼吸器感受性

データがなく分類できない

皮膚感受性

データ不足のため分類できない

生殖細胞変異原性

データ不足のため分類できない

発ガン性

データ不足のため分類できない

生殖毒性

データ不足のため分類できない

特定標的臓器毒性 (単回暴露)

データ不足のため分類できない

特定標的臓器毒性 (反復暴露)

データ不足のため分類できない

吸引性呼吸器有害性

データがなく分類できない

製品名 トーエー継手

13. 環境影響情報

水生環境急性有害性 : データ不足のため分類できない
水生環境慢性有害性 : データ不足のため分類できない

14. 廃棄上の注意

残余廃棄物 : 廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。
: 都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者もしくは地方
公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処分を行う。
: 廃棄物の処理を委託する場合、処理業者に危険性、有害性を充分告
知の上、処理を委託する。
汚染容器及び包装(切削屑) : 非該当

15. 輸送上の注意

国際規制 海上規制情報 : 非危険物
航空規制情報 : 非危険物
国内規制 陸上規制非該当 : 非危険物
海上規制情報 : 非危険物
航空規制情報 : 非危険物

特別の安全対策(切削屑) : 火気を避ける。
: 容器(切削屑用)の破損等による切削屑の飛散を避ける。

16. 適用法令

労働安全衛生法 : 名称等を通知すべき危険物及び有害物（法第57条の2、施行令第18
条の2別表第9）（該当せず）
化学物質排出把握管理促進法 : （該当せず）
（PRTR法）
水質汚濁法 : （該当せず）
大気汚染防止法 : （該当せず）
土壤汚染対策法 : （該当せず）
廃棄物処理法 : （該当せず）
労働基準法 : （該当せず）

17. その他の情報

参考文献 : N I T E G H S 分類公表データ
: 製品SDS
注意事項 耐衝撃性硬質塩化ビニル管継手は、成形品であるためGHS分類に
該当しませんが、取扱いの中で切断等により発生する微粉じんを想定し、
GHS分類を行いました。
: この情報は、新しい知見及び試験等により改正されることがあります。
: 記載内容は一般に入手可能な情報及び自社情報に基づき作成してお
りますが、現時点における化学または技術に関するすべての情報が検
討されているわけではありませんので、いかなる保証をなすものではあ
りません。
: 注意事項は、通常の取扱いを対象としたものであり、特殊な取扱いを
する場合には、その用途・用法に適した安全対策を実施したうえ、ご使
用下さい。

18. 記載内容の取扱い

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいておりますが、物理化学的性質、危険性等に関しては、い
かなる保証を為すものではありません。
また、注意事項は通常の取扱いを対象としたもので、特殊な取扱いの場合には、用途用法に適した安全対策を施してご
利用下さい。
以前にお渡しした本製品の製品安全データシートをお持ちの方は破棄して下さい。
法改正や製品の改良によりSDSを改訂する場合がありますので、作成・改訂日が2年以上たっている場合は最新版で
あるかどうか御確認下さい。

SDS伝達の経路：安全データシート(SDS)は原則として次の経路で最終取扱事業者様に伝達されます。
恐れ入りますが、未入手の場合のSDSの御請求や最新版の問い合わせは、販売ルートを通じてお申し出下さい。

メーカー → 代理店 → 取扱い事業者